

# 「喋り場」設置による、クリエイターの活性化

株式会社U・STYLE（新潟県）

「デザインで“幸せ”をつくる」をコンセプトに、ブランディング・広告・店舗等の各種デザイン事業

## 1. 相談のきっかけ

よろず支援拠点が新たに設置されたとき、にいがた産業創造機構(NICO)のHP情報を見て相談に来訪。

最初は、新たに借り入れた一軒家において、農家との連携による飲食業を考えているが、どのように運営したらよいかアドバイスを求められる。

## 2. 課題整理・分析

新たに借り入れた一軒家を訪問し、立地などの周辺環境および建物構造を確認した。

その結果、飲食店としては立地条件が悪く構造的にもオペレーションに不向きであることを確認した。

一軒家の活用について、飲食業とすることの基本コンセプトを変更し、既存事業のソリューション機能を高めることを目的に、デザイナー等のクリエイターのスキルアップを図る場とすることとした。

## 3. 解決策の提案

抜本的に一軒家の活用を見直し、本業であるデザイン事業の強化を図るため、様々なクリエイターや企業家、専門家が会い、クリエイティブに繋がることでデザイン事業におけるヒントを見出す場とすることとした。

そのため、異質な人材が集う「喋り場」を設置し、相互の気付きとコラボレーションによる「創造」の場とすることとした。



## 4. 成果

1. 平成26年9月22日から27日の間、連日「人×喋る×実験場」としてオープニングイベントを開催。様々な分野の専門家や企業家を招き、パネルディスカッションのようなフリートークの場を設置した。
2. 今後は、様々なクリエイターとデザイナーの協創の場とすることで、本業であるブランディング、プロモーション、商業デザイン、店舗デザイン事業におけるソリューション機能を強化する。
3. その場合、マーケティングやマネージメントスキルが不可欠になるため、これらについても今後よろず支援拠点でサポートする。

